

会 議 録

会 議 の 名 称	第5回 所沢市保健医療計画推進委員会
開 催 日 時	令和8年2月9日（月） 18時30分から20時00分
開 催 場 所	所沢市役所 8階 大会議室
出 席 者 の 氏 名	※別紙 「所沢市保健医療計画推進委員会委員名簿」のとおり
欠 席 者 の 氏 名	
説明員の職・氏名	様式第2号発言者のとおり
議 題	(1) 第3次所沢市保健医療計画（素案）パブリックコメント実施結果及び対応について (2) 第3次所沢市保健医療計画答申書（案）について (3) 所沢市市民医療センター再整備事業について (4) その他
会 議 資 料	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会議次第 ・ 本会議の目的・説明要旨 ・ 資料1-1 第3次所沢市保健医療計画（素案）パブリックコメント結果報告書 ・ 資料1-2 第3次所沢市保健医療計画（案） ・ 資料2 第3次所沢市保健医療計画の策定について（答申）（案） ・ 資料3 所沢市市民医療センター 新病院基本設計（概要版） 2025年12月 ・ 資料4-1 【一部抜粋】第2次所沢市保健医療計画 令和6年度取組状況評価シート（全章）（案） ・ 資料4-2 第2次所沢市保健医療計画 目標達成度一覧（令和6年度） ・ 資料5 令和7年度所沢市保健医療計画進行管理スケジュール ・ 資料6 意見シート

担 当 部 課 名	健康推進部	部 長	小山 貴之
		次 長	田中 浩文
		保健センター長	糟谷 苗美
		保健医療課長	中山 倫宏
		保健医療課副主幹	佐藤 征逸
		保健医療課副主幹 (保健所準備室長)	森 真太郎
		保健医療課主査	八川 麻紗子
		保健医療課主任	日野 航介
		保健医療課主事	柿沼 慶賢
		健康管理課長	一色 義直
		健康管理課主幹 (こころの健康支援室長)	小野寺 健
		健康管理課主幹	千葉 喜文
		健康づくり支援課長	岩雲 美香
		健康づくり支援課主幹	近藤 真弓
	こども未来部		
		こども家庭センター担当参事	松井 優子
		こども家庭センター主幹	美甘 有利恵
	事務局 健康推進部保健医療課 電話：04（2998）9385		

※別紙 所沢市保健医療計画推進委員会 委員名簿

No.	所 属	氏 名	出欠	備 考
1	公募委員	二瓶 広和	○	
2	公募委員	碓谷 栄治	○	
3	公募委員	小野 向日葵	欠	
4	公募委員	丸山 香	○	
5	所沢市医師会 会長	赤津 拓彦	○	※委員長
6	所沢市歯科医師会 副会長	北田 徳克	○	
7	所沢市薬剤師会 副会長	塚本 京子	○	
8	所沢市柔道整復師会 会長	吉田 南成	○	
9	所沢市鍼灸師会 会長	原澤 清一	○	
10	所沢市母子愛育会 会長	大里 節子	欠	
11	所沢市食生活改善推進員協議会 会長	丸山 静香	欠	
12	所沢市スポーツ推進委員会 副会長	須藤 貢	○	
13	所沢市社会福祉協議会 事務局長	黛 浩一郎	○	
14	所沢市介護保険サービス事業者 連絡協議会 会長	米川 智裕	○	
15	早稲田大学 人間科学学術院長・人間科学部長	扇原 淳	○	※副委員長
16	知識経験者	瀬能 幸則	○	
17	狭山保健所 副所長	小口 千春	欠	
18	埼玉西部消防局	日高 賢	○	
19	市民医療センター長	黒木 康富	○	

様式第 2 号

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
事務局（中山）	（開会）
赤津委員長	（挨拶）
事務局（中山）	<p>本日の委員会は、都合により 4 名の委員が欠席である。出席者は 15 名で過半数を超えているため、条例の規定により委員会が成立していることを報告する。</p> <p>（事前配布資料の確認）</p> <p>（会議内容の説明） 次第に沿って、以下のとおり進行</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 議題（1）第 3 次所沢市保健医療計画（素案）パブリックコメント実施結果及び対応について ・ 議題（2）第 3 次所沢市保健医療計画答申書（案）について ・ 議題（3）所沢市市民医療センター再整備事業について ・ 議題（4）その他 <p>（議事前の手続） 前回と同様、以下の取扱とする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 委員会は「公開」 ・ 会議録は「要約方式」、発言者は「委員名を記載」 ・ 会議録は委員長の承認を持って確定 <p>本日の会議の進行については、条例第 6 条第 1 項の規程により、委員長が議長となるので、赤津委員長にお願いしたい。</p>
赤津委員長	それでは議長を務めさせていただく。まず傍聴者の確認をお願いしたい。
事務局（柿沼）	（傍聴人 1 名をご案内）
赤津委員長	<p>（傍聴人入室・説明）</p> <p>資料と一緒に配布している傍聴要領に従い、傍聴席では静粛にお願いしたい。会議の妨げとならないよう、発言も控えていただくようお願いしたい。</p>

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
赤津委員長	<p>（議事）</p>
事務局（日野）	<p>議題（１）第３次所沢市保健医療計画（素案）パブリックコメント実施結果及び対応について、事務局から説明をお願いしたい。</p>
赤津委員長	<p>（本会議の目的、説明用紙、資料１－１ 第３次所沢市保健医療計画（素案）パブリックコメント結果報告書、資料１－２ 第３次所沢市保健医療計画（案）にて説明）</p> <p>だいぶしっかりしたものになってきていると思う。私から２点申し上げたい。</p> <p>（資料１－２ p.74） 本文中に不要なマークが張り付いているところがあった。</p> <p>（資料１－２ p.87 コラム） 糖尿病と歯周病の関係についてだが、本文中に、「血糖値が高い状態が続いていると、白血球や免疫に関わる細胞の機能が低下し、免疫力が低下することに加え、人工透析云々、合併症を引き起こす」という記載がある。 糖尿病情報センターのホームページから引用したということだが、表現がこれだとまずいのではないかと思う。 次のような内容で考えてみたので、事務局にて検討をお願いしたい。</p> <p>「糖尿病はインスリンが十分に働かないため、血糖値が高くなる病気である。何年も高い値が続くと血管が傷付き、心臓病や失明、腎不全、足の切断といった重い合併症を引き起こす。また白血球や免疫に関わる細胞の機能が低下し、歯周病のような感染症が悪化しやすくなる。」</p> <p>私からは以上である。それでは、委員の皆さんからもご意見をいただきたい。</p>
原澤委員	<p>（資料１－２ p.53 目標指標） 目標に対する現状というのは、いつのことなのか。令和６年度なのか、令和７年度なのか。</p>
事務局（日野）	<p>現状は、基本的には多くのものが令和６年度である。しかしながら、</p>

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
原澤委員	<p>最新データの確定の都合上、一部で、現状が令和5年度の指標もある。</p> <p>資料4-2では、現状のところに平成29年とか平成30年度参考値といったものがある。このように記載する予定はないのか。</p>
事務局（日野）	<p>例えばp.53の「（1）身体活動・運動」の目標指標のように、最新データの確定にタイムラグがあるものについては、「最新の特定健診データ解析結果（令和5年度実績値）」といった表現で補足している。</p> <p>現状の記載は表現がわかりづらくならないように、このような形で統一をしている。</p>
原澤委員	<p>（資料1-2 p.54 適正体重を知り、維持していくための食生活の普及）</p> <p>現状が「未実施」で目標が「95%」になっている。この95%というのは何のことなのか。</p>
事務局（近藤）	<p>できるだけ数値で把握し、具体化してお示しした方が良いということで、現時点では実施していないが、今後、アンケートを実施し、適正体重について認識し、維持するための知識の普及を図る目標として95%としている。</p>
赤津委員長	<p>アンケートをこれから実施し、その回答率が95%という意味か。</p>
事務局（近藤）	<p>そうではなく、アンケート結果を拾って、この目標にある適正体重を知り、維持していくための食生活を本人が分かっているかを確認していくということである。</p>
赤津委員長	<p>本人が理解しているか、アンケートを通じて確認するということか。</p>
事務局（近藤）	<p>そのとおりである。行動変容につながるようなアンケート項目を設定し、調査を行う予定である。</p>
原澤委員	<p>（資料1-2 p.53 （1）身体活動・運動 目標値）</p> <p>目標値が資料4-2（第2次所沢市保健医療計画）と比べると下がっているところがいくつかあるが、下げた理由は何なのか。</p> <p>目標値が54%とあるが、4-2を見ると令和7年度の目標が55%になっている。</p>

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
事務局（近藤）	<p>こちらについては、最新のデータを基に計算し、目標値を設定している。第2次所沢市保健医療計画の結果を評価した時に、達成不可能な数値だったところもあったので、現実的なラインで修正している。</p>
碓谷委員	<p>（資料1-1 p.1） 和暦を使用するとあるが、第2次の冊子では西暦と和暦が併記されている。和暦と西暦が両方載っていた方が分かりやすいと思うのだが、和暦で表記をするのか確認したい。</p> <p>（資料1-1 p.3） 1名の方のご意見で、原文通りを表示しているということであればかまわないが、いくつかの記載箇所、細部にわたり抜けている箇所があるのではと思った。</p> <p>（資料1-2 ■所沢市のライフステージ別死因順位） 前回の委員会でも質問したと思うが、所沢市のライフステージ別死因順位について、少年期（5歳～14歳）の第2位が「他殺」となっており、これが事実であれば由々しき問題なので確認したい。</p> <p>（資料1-2 p.84、86 「レセプト」） 「レセプト」という言葉について、一般的には意味が分かりにくいと思うので、診療報酬明細と記載するか、用語集に入れる等の対応を行った方がいいと思う。</p> <p>（資料1-2 p.138～140 用語集） 用語集の表について、ずれている箇所が複数ある。</p>
赤津委員長	<p>私も公文書における表記が和暦なのか西暦なのか、併記なのかというのは気になったところである。</p>
事務局（日野）	<p>まずパブリックコメントの和暦・西暦の表記のところだが、市の考え方として示しているとおおり、基本的には和暦としたいと考えている。また、パブリックコメントは原文のままである。</p> <p>続いて、少年期（5歳～14歳）の第2位が「他殺」であることも、改めて確認したところ事実であった。</p> <p>その他、いくつか計画に関してご指摘をいただいた箇所については修正していく。</p>

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
赤津委員長	他にご意見があれば伺いたい。
委員一同	（意見なし）
赤津委員長	<p>計画（案）の仕上がりについては概ね同意をいただいたと理解した。9月に自殺が多いならば、その前に事業を実施した方が良いのではないかというパブリックコメントでの意見はそのとおりだと思った。</p> <p>それでは委員の皆さんのご意見で良いものが出来たので、事務局にて最後の詰めをしていただくということによりお願いしたい。</p>
赤津委員長	次に、議題（2）第3次所沢市保健医療計画答申書（案）について、事務局から説明をお願いしたい。
事務局（日野）	（本会議の目的・説明要旨、資料2 第3次所沢市保健医療計画の策定について（答申）（案）について説明）
赤津委員長	<p>資料2が新しい答申書の文案となる。前回の委員会にて皆様からいただいた意見を踏まえて作成した文書である。</p> <p>（附帯意見）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 市民の行動変容を促す施策の推進や、健康や医療を支える環境整備を進めることで、一人ひとりが主体的に健康づくりに取り組む機運の醸成を図りたい。また、人材や財源には限りがあるということも含め、市民への情報提供に努めながら、効果的な施策の実施に取り組んでいただきたい。 2 各種施策の実施に当たっては、市民一人ひとりの様々な背景（ライフコース）に応じた丁寧なアプローチに努めていただきたい。特に、こころの健康づくりにおいては、個々の背景を踏まえつつ、他者とのつながりや触れあい、社会参加の観点も意識した施策の実施に努めていただきたい。 3 市民一人ひとりが心身の健康を実感できる「健幸長寿のまちづくり」の実現に向けて、引き続き、保健・医療・介護・福祉の関係機関・団体をはじめ、市民・自治会・教育機関・企業・スポーツ団体など、様々な主体との連携・協働を図りながら、計画の推進に努めていただきたい。

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
	<p>前回の委員会で委員の皆様からいただいた意見はほぼ網羅されており、この内容で確定したいと思う。 ご意見があれば伺いたい。</p> <p>（意見なし）</p>
委員一同 赤津委員長	<p>それでは、皆様からいただいた意見をしっかりと反映した附帯意見を添える形で、第3次所沢市保健医療計画策定についての答申を確定とさせていただきます。</p>
事務局（中山）	<p>答申書を作成するため、ここで10分間の休憩時間を設けさせていただきます。</p> <p>（休憩）</p> <p>（答申書写しを委員全員の机上に配布）</p>
事務局（中山）	<p>それでは、赤津委員長により、所沢市保健医療計画推進委員会への答申を行う。</p> <p>本来、委員長より市長に答申書をお渡しいただくところだが、市長は他の公務のため、市長に代わり、小山健康推進部長へお渡しいただく。</p> <p>（答申）</p>
赤津委員長	<p>（小山健康推進部長へ答申書を読み上げ、提出）</p>
赤津委員長	<p>次に、議題（3）所沢市市民医療センター再整備事業について、事務局から説明をお願いしたい。</p>
事務局（佐藤）	<p>（資料3 所沢市市民医療センター 新病院基本設計（概要版） 2025年12月 にて説明）</p>
赤津委員長	<p>様々なコストが値上がりで大変だとは思いますが、将来にわたる負担があまりにも重くなるのであれば、市民に対して問うべきではないかと思う。</p> <p>市民医療センターは現状で1日当たりに換算すると、毎日約100万円近い赤字を出している病院であり、新病院を建てると毎日少なくとも</p>

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
	<p>約200万円～300万円近くの赤字を出すかもしれない。永久に償還できないどころか、毎年赤字をどんどん増やしていくことになりかねない。</p> <p>市民医療センターの病床数は49床だが、令和8年度診療報酬改定に向けた個別改定項目（短冊）という800ページくらいの資料にどこが改定されるかが載っている。</p> <p>病院の運営に関わるため目を通したところ、一般病床は組み分けが変わっていた。現在の市民医療センターでは、一般病棟の中に地域包括ケア病床というのを持つ仕組みになっているが、今後は残念ながらその仕組みがなくなる流れであると思う。</p> <p>つまり、全て一般病床にするか、地域包括ケア病棟にするかの選択が必須になってくるが、市民医療センターの事務職員はこの資料を熟読しているのか、というのを聞きたい。</p> <p>今と同じ仕組みではできないということをきちんと知った上で計画を立てて欲しいと思う。</p>
事務局（佐藤）	<p>私どもではそこまで確認ができていない。</p>
赤津委員長	<p>我々病院経営に携わる者は、病院が潰れてしまうという危機感があるので、診療報酬改定に関する資料を熟読しているが、市民医療センターの事務職員の方はそういう視点で考えているのかということである。</p> <p>運営者は、自分たちは市民の財産を預かって運用する立場にあるということ、しっかりと踏まえた上で対応して欲しいと思う。</p> <p>診療報酬改定は2年ごとであり、先を見据え、今のうちから動くわけである。そういう考えで取り組んでいただかないと、実際に新病院を建てた時に49床の内科系の一般病棟は生き残れるのか、あるいは49床の地域包括ケア病棟が生き残れるのか、その問いに答えられる必要があるのではないか。具体的なイメージを作ったから後は知らないということはありません。</p> <p>こうした事情は一般の人には分からない。我々は自分が運営する病院が潰れるかもしれないという危機をいつも持っているので、診療報酬改定の内容を真剣に見るのだが、それと同じことをやってほしいと思う。市民のお金を預かっているということを忘れてはいけないと思う。</p> <p>新病院については、市が決心したのであれば作ればよいと思うが、将来にわたる負担について、きちんと市民に説明し、納得をしてもらった上で事業を進めるべきだと思う。</p>

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
須藤委員	<p>ここには建設費が載っていない。資材の高騰などがあり、1日ずれることで値段が変わるといことが現状だと思う。</p> <p>建設費はどのくらいまで予算を見込んでいて、このくらいまでは上がっても大丈夫、一方で上がれば上がるほど何かを節約して、こういうものをやめる、といった動きはあるのか。</p>
事務局（佐藤）	<p>私どもでは具体的にいくらかというのは現段階では承知していない。</p>
赤津委員長	<p>一般病院で申し上げますと、数年前は坪単価が150万と言われていたが、それが上がってきて坪200万を超えているとのことであり、今はそれでは済まない。</p> <p>もし仮に坪300万だとすると、永久に償還ができないので、病院を建てられないのが普通である。こうした状況下で建てるとしたら、確かに公的病院だとは思う。</p> <p>それを市民の皆様に納得していただけるかどうか、伺うべきだと思う。49床の病院を市民に残すために100億近く掛かるけれども、それは市民のためだから認めてほしいと。それを問わないで建てるのはまずいと思う。議会の皆さんには示しているはずだと思うがどうか。</p>
事務局（佐藤）	<p>そのように聞いている。</p>
赤津委員長	<p>所沢市はこれから保健所、病院を建てるといことで、莫大な費用が掛かるので、職員を集めることも含め大変なことになるのではないかと危惧している。そのあたりを踏まえ、良い方向が見出せれば良いと思うので頑張ってほしい。</p> <p>市民の皆さんに認められ、将来のためと思うなら全然構わないと思う。</p>
黛委員	<p>計画が出ている以上、建てるものだと思っていた。今の委員長の話だと、これはあくまでも構想であって、建てるかどうかも含めてまだその前であるという認識だということだった。</p> <p>しかしながら、来年度から着工されると思うが、保健所となぜ一緒にできないのか等、色々思うところもある。新病院の構想は案であって、議会で決めていくという認識でいいのか。</p>
赤津委員長	<p>議会に説明しているとは聞いている。お金の話まではまだ出ていないという認識だがどうか。</p>

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
事務局（佐藤）	委員長のおっしゃるとおりである。私どもは市民医療センターの職員ではないので、詳細についてはわかりかねる。
赤津委員長	<p>新病院の建設に向けて計画上進んでいることは事実かと思う。しかしながら、計画段階では建てることと謳っていたが、あまりにも建設費が高騰し、途中で断念した事例も聞いたことがある。</p> <p>このため、今がタイミングなのか、年数を延ばすともっと価格が高騰するのか、あるいは下がるのか、そのあたりは全く読めないというのが現状のようである。</p> <p>いずれにしても、市民の代表である議会の皆様のご意見をいただいた上で進めていくことになると思う。</p>
赤津委員長	議題（４）その他について、事務局からお願いしたい。
事務局（佐藤）	（資料４－１ 【一部抜粋】第２次所沢市保健医療計画 令和６年度取組状況評価シート（全章）（案）、資料４－２ 第２次所沢市保健医療計画 目標達成度一覧（令和６年度）、資料５ 令和７年度所沢市保健医療計画進行管理スケジュールにて説明）
赤津委員長	<p>本日の委員会において、答申が確定となった。計画案については若干の修正点があるが、それをしっかりと反映した上で、最終的な計画とさせていただく。</p> <p>これにて今年度の委員会は終わりになるので、委員の皆様から一言ずついただきたい。</p>
二瓶委員	本日の委員会は凄く充実していたと思う。市民医療センターの新規工事に関して、委員長の話聞いて初めて気が付いた。所沢市に住む上で、これが将来的な負担となってお金が掛かるとなると問題だと思った。
碓谷委員	計画案について、コラムが充実して、市民にとっつきやすい形になったのではないかと思う。
丸山委員	パブリックコメントを拝見して、作った計画を市民に公表して意見をいただくというのは、本当に大事なことだと改めて思った。私もこれを機会に他の計画にも目を向けていきたいと思った次第である。

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
塚本委員	<p>何年か本委員会に関わっているが、コラムなど、非常に良い形に仕上がってきており、答申ができたことも良かったと思う。</p> <p>市民医療センターの件は、以前はもう少し早くに取りかかる計画であったと思うが、どんどん延びてきて、かつあやふやな状況になってきているように感じる。</p> <p>委員長がおっしゃるように、我々医療従事者は、2年に1度の診療報酬改定があるので、今度の報酬改定よりも更に先のことを考えながら行動している。</p> <p>市職員の皆さんも専門ではないとは思いますが、状況の分からないところにもきちんと取り組んでいただかないと、市民に負担が掛かってしまうと思う。</p> <p>市民医療センターは市民にとって大事な病院であり、特に小児などは大事だと思っている。色々なことを研究して、良いものを造っていただければと思う。</p>
吉田委員	<p>大変な資料を作られているなと思っている。保健センター・市民医療センターについては、私も保健所と一緒にってはどうかと思ったことがあった。</p>
原澤委員	<p>大変な資料と、それに対する皆様の活動というのは、大変ありがたいと思っているが、できれば資料は1週間前にはいただきたいと思う。</p>
黒木委員	<p>計画案については、空欄の箇所がどうなるのかと思っていたが、しっかりとした形ができて、市民に見せられるものになったと思っている。</p> <p>また、市民医療センターの再整備について色々ご意見をいただいたが、基本的には建て替えるということで進めている。</p> <p>実際に委員長がおっしゃるとおり、建設費が高騰してきており、概算はある程度存じ上げているが、正確にはここで答えられないので差し控えさせていただく。</p> <p>多額の費用を要する建て替えとなることは重々承知している。診療報酬改定における内科病棟の考え方については、早急に確認したいと思う。</p>
日高委員	<p>私も総合計画を担当したことがあるので、担当の方は非常に苦労したのであろうと思うし、目標の立て方は勉強になった。全国的にこのような形での計画作りを止めていく自治体も多くなっている。次回の計画を作る時には、こういう目標指標なども文字で分かりやすくするだけで済</p>

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
瀬能委員	<p>むのではないかと思っている。</p> <p>また、市民医療センターの建て替えの件については、国の補助金や地方交付税など、様々な仕組みの中で、保健所とは同時に建てることのできない事情などもあるのかなと思う。</p> <p>いずれにしても、議会での対応になると思うが、市民が疑問に思ったことに対して、一つ一つ説明をしつつご理解をいただきながら、良い市民医療センターを造ってほしいと思う。</p> <p>素晴らしい計画ができたと思う。私も担当していたので分かるが、事務局の皆さんはご苦労が多かったと思う。ぜひ健康にご留意をいただき、仕事をしていただきたいと思う。</p>
米川委員	<p>まずこの第3次所沢市保健医療計画案だが、第2次所沢市保健医療計画に比べて内容、見た目も大変良いものができたと思う。</p> <p>その中で私が気になったのは、資料1-2のp.28コラムのところで、「県内20万人以上の市の中で所沢市が1位」ということで、凄いことだと思う。なかなか市は自分たちのことをアピールしづらいところもあると思うが、成功要因をどこかの機会で教えていただけると良いと思う。</p>
黛委員	<p>資料が緻密で、事務局は大変だったと思う。また、委員の皆さんの意見や委員長の話が勉強になっている。計画については、コラムを入れたことで非常に良いものとして、勉強になる内容になって良かったと思う。</p>
須藤委員	<p>本委員会に関わるようになって2年経ち、色々素人ながらご意見をしてきたが、それに答えていただく事務局の皆様方の苦労も感じていた。</p>
扇原副委員長	<p>本日も慎重な審議をいただき感謝申し上げたい。パブリックコメントでも様々な意見があり、概要版の作成に関する要望があった。概要版は第2次計画のようなものを想定しているのか、また違った形になるのか改めてご検討いただければと思った。</p> <p>委員長もおっしゃっていたが、計画を作った後が非常に重要だと思う。また、より良く知ってもらうという仕組みづくりも、今後重要になってくるのだろうと思う。</p> <p>第2次計画よりも本当に読みやすくなっているし、情報の更新ができるように二次元コードを使ってどんどん更新ができて、情報に飛んでい</p>

発言者	審議の内容（審議経過・決定事項等）
事務局（中山）	<p>ける仕組みになっているのは非常に重要だと思っている。</p> <p>「健幸長寿」ということで、市民一人ひとりが主体的にということになると、小中学生、あるいは高校生にどれだけこの計画のことを知ってもらえるかが重要だと思う。</p> <p>連携についても、「教育機関」とあったので、ぜひ各市内の中学校、あるいは県立高校の図書館にこの計画を置き、所沢市の計画を使った探究学習や教材開発を他部署との連携で進めていくことになると、非常に良くなるのではないかと思う。</p> <p>計画をきっかけに所沢市の魅力や、健康への関心や、計画に興味を持つ小中学生が出てくることで、家庭の中で所沢市の仕組みをよく考えてもらえるようになる。そういう話題になると、将来的に定員が割れているという看護学校にこどもたちを入れてみようとか、市中の病院に看護師、あるいは医師として勤めようというこどもが巡り巡って増えるのではないか、という期待が持てる計画になっていると感じている。</p> <p>本日の第5回所沢市保健医療計画推進委員会は今年度最後の委員会となる。第3次所沢市保健医療計画の策定にあたっては、委員の皆様にお力添えをいただき、計画案を作り上げることができたこと、この場を借りて御礼申し上げます。</p> <p>本日皆様から多くのご意見を賜ったので、そちらを参考にしつつ、計画の推進に努めていきたいと考えている。皆様においても今後も引き続き保健行政の推進にご協力を賜るようお願い申し上げます。</p> <p>以上で令和7年度第5回所沢市保健医療計画推進委員会を閉会する。</p> <p><閉会></p>